

滋賀県防災情報プラットフォーム構築および運用保守業務委託に係る落札者決定基準

1 評価実施機関

- (1) 評価は、「滋賀県防災情報プラットフォーム構築および運用保守業務委託提案評価委員会」（以下「評価委員会」という。）が実施する。
- (2) 評価委員会は、入札参加者から提出された入札書および提案書等について、この「落札者決定基準」に基づき、付与する点数の判断を行う。

2 落札者の決定方法

入札価格が予定価格以下である者の入札書および提案書について、提案内容の評価による「技術評価点」と入札価格から算出した「価格評価点」を合計した総合評価点を評価委員会が算定した後、次の方法で落札者を決定する。

- (1) 有効な入札書および提案書を提出した入札参加者であって、総合評価点の最も高い者を落札者とする。
- (2) 総合評価点の最も高い者が2以上あるとき（同点のとき）の対応
 - ア 当該入札参加者の「技術評価点」が異なる場合
当該入札参加者のうち「技術評価点」が最も高い者を落札者とする。
 - イ 当該入札参加者の「技術評価点」が同じで「入札価格」が異なる場合
当該入札参加者のうち「入札価格」が最も低い者を落札者とする。
 - ウ 当該入札参加者の「技術評価点」および「入札価格」がそれぞれ同じである場合
くじ引きにより落札者を決定する。くじ引きの実施日時、場所等については別に連絡を行う。なお、くじを引かない者があるときは、入札執行事務に関係のない職員に、これに代わってくじを引かせ落札者を決定する。

3 総合評価点の構成

総合評価点（1000 点満点）＝ 技術評価点（750 点）＋ 価格評価点（250 点）

4 価格点の算定方法

(1) 算定式

価格評価点は、入札価格をもとに次の算定式により算出する。ただし、小数点第2位未満は切り捨てとする。

$$\text{価格評価点} = [1 - (\text{入札価格} \times 1.1 \div \text{予定価格})] \times 250$$

(2) 予定価格

- ア 予定価格は 550,000,000 円（6年2か月間の総経費。）とする。

イ 各年度配分額の上限額（消費税および地方消費税を含む。）は次のとおりとする。

令和7年度	0円
令和8年度	360,000,000円
令和9年度	38,000,000円
令和10年度	38,000,000円
令和11年度	38,000,000円
令和12年度	38,000,000円
令和13年度	38,000,000円

※ 各年度の配分額の上限額の令和7年度は予算額、令和8年から12年度は債務負担行為による支出予定額である。

5 技術評価点の採点方法および評価基準

- (1) 技術評価点は、様式5の評価・提案項目一覧表により提案内容の評価したものの合計点とする。
- (2) 技術評価点の採点は、評価委員会が行う。

6 評価の対象外となる場合

評価委員会事務局の事前の審査の結果、次の(1)から(3)に該当する場合は、即失格または無効とし、次の(4)から(5)に該当する場合は、評価委員会による審議を経て無効とし、評価の対象外となる。

- (1) 入札価格が、予定価格を上回る場合
- (2) 業務費の各年度の配分額が、各年度配分額の上限額（4(2)イの額）を上回る場合
- (3) 仕様書の要求項目のうち実施しないあるいはできないとする項目がある場合
- (4) 仕様書で要求水準を定めたものについて、その水準を満たさない場合
- (5) 提案を求めた項目に対して、提案内容が示されていない場合